

機械電子研究所 要覧

福岡県工業技術センター



Fukuoka Industrial Technology Center

Outline of
Mechanics and Electronics Research Institute

M E R I

目 次

内 容	ページ
業務方針と主な業務	1
沿 革	2
組織図及び職員数	2
各課の業務内容	3
研究開発	4
人材育成	5
依頼試験	8
設備使用	9
技術研究会	1 3
その他の業務	1 3

業務
方針

機械電子研究所は、金属系材料及び機械・電子技術の基幹研究所として、中小企業を中心とする県内企業 1 社 1 社を技術面から総合的に支援して成長・発展を図り、その積み重ねを以て県内産業の振興に貢献します。



主な支援対象とする県内中小企業は
「機械」「金属」「電子」の3業種

事業所数 2,510社 (41.7%)

従業者数 11.6万人 (50.3%)

製造品出荷額等 7.9兆円 (67.7%)

※出典：2024 経済構造実態調査

主要
業務

基本業務は、「研究開発」「人材育成」「技術相談・試験分析」「交流・連携」「情報発信」です。これらの基本業務を組み合わせる支援を行い、県内企業の成長・発展につなげていきます。

研究
開発

「デジタル技術の積極活用」「カーボンニュートラルへの対応」「ものづくり基盤技術の高度化」を柱とし、最終的に企業のみなさまにご活用いただくことを目的とした実践的研究開発を行います。

人材
育成

生産現場のものづくりを担う人材や新たな技術を開発する人材の育成を目指し、関係団体等とも連携してセミナーや講習会、研修等を行います。

技術相談
試験分析

企業のみなさまが抱える課題やニーズを把握し、試験分析を行う、あるいは研究開発や人材育成へ展開するなどきめ細やかな支援を行います。

交流
連携

研究会活動の運営や産学官連携活動への参画等により企業や産業支援機関、研究機関等と連携します。

情報
発信

研究開発成果やセンター活用事例、センターが保有する技術や機器、支援機能等の情報を積極的に発信します。

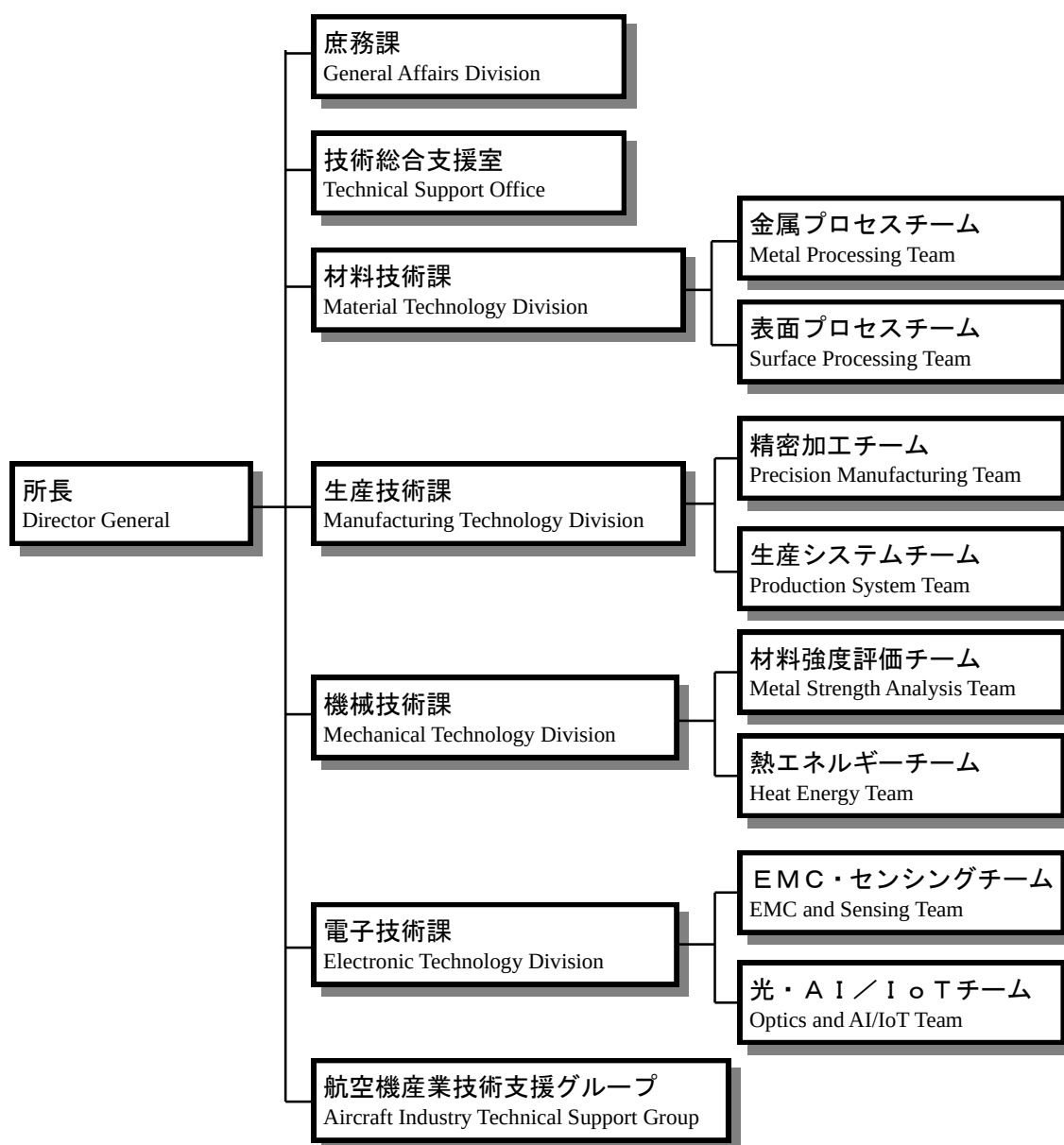
令和7年度実績

研究所費	1.80 億円
研究テーマ	46 テーマ (県単 20、外部事業 26)
人材育成講座数	40 講座
受講者数	790 名
技術相談	4,266 件
依頼試験	4,404 件
設備使用	1,531 件
研究発表	誌上 7 件 口頭 32 件 ポスター 7 件
報道発表	20 件
技術研究会 会員数	4 研究会 162 機関

沿革



組織図及び職員数



職員数

事務職	技術職（研究職）	労務職	総職員数
4 名	3 5 名 (博士 1 6 名、技術士 3 名)	4 名	4 3 名

各課の業務内容

庶務課

- 会計、庁舎管理その他庶務一般

技術総合支援室

- 技術相談等の総合支援窓口
- 技術情報の提供・展開及び技術支援の調整・コーディネート

材料技術課

金属材料に関する試験研究、分析評価、技術相談

■ 金属プロセスチーム

- 熱処理・溶接・鋳造・レーザ加工に関する試験研究
- 金属組織および破断面の評価技術に関する試験研究

■ 表面プロセスチーム

- 表面処理技術に関する試験研究
- 金属系材料の分析評価技術および腐食防食技術に関する試験研究

生産技術課

金属材料の加工技術、生産システム技術に関する試験研究、分析評価、技術相談

■ 精密加工チーム

- 精密加工技術・MIM 技術に関する試験研究
- 工作機械制御技術に関する試験研究

■ 生産システムチーム

- 金属 AM による生産技術に関する試験研究
- 加工・計測システムに関する試験研究

機械技術課

材料、構造物の強度、熱エネルギーに関する試験研究、分析評価、技術相談

■ 材料強度評価チーム

- 数値解析や実験等による力学的評価技術に関する試験研究
- 非破壊評価技術に関する試験研究

■ 熱エネルギーチーム

- 熱エネルギー技術に関する試験研究
- 熱流体技術に関する試験研究

電子技術課

EMC、センシング、光、AI、IoTに関する試験研究、分析評価、技術相談

■ EMC・センシングチーム

- EMC に関する試験研究
- センシング技術に関する試験研究

■ 光・AI/IoTチーム

- 光に関する試験研究
- AI、IoTに関する試験研究

航空機産業技術支援グループ

- 航空機産業への参入支援、技術的支援

市場や企業のニーズを踏まえ、新技術の開発から企業での事業化までの一連の流れの中における研究開発を、効率的かつ組織的に推進します。

（R7年度実績）

■県事業 20件（以下、主な研究テーマ）

- ・レーザ技術を活用した難加工厚板の新接合技術の確立
- ・高純度ターゲットを用いた CAPD 法による高硬度硬質被膜の創生
- ・金属プレス不良削減に向けたプレスセンシングの調査研究
- ・MIM 用ホットランナーの開発
- ・指向性エネルギー堆積法 (DED) による Fe-Si 合金の造形可能性調査
- ・音波解析を活用した設計支援に関する研究
- ・最適化技術と機械学習を併用した熱流体設計に関する研究
- ・輸送車両の不規則振動に対応した新たな振動試験・振動解析技術に関する研究
- ・IoT 導入支援キットと連携可能な安価な電力測定法の開発
- ・スケール厚さ測定センサの構造に関する検討
- ・レーザ技術を活用した次世代金属材料加工プロセスの構築
 - ①レーザ溶接の技術蓄積と最適化条件の検討
 - ②レーザ熱処理の技術蓄積と最適化条件の検討
 - ③レーザ肉盛の技術蓄積と最適条件の検討
- ・高付加価値製品製造のための金属粉末造形技術を活用した次世代ものづくり基盤技術の構築～フィラメント式 3D プリンタによる金属積層造形 (AM) プロセスに関する研究～
- ・高付加価値製品製造のための金属粉末造形技術を活用した次世代ものづくり基盤技術の構築～金属粉末射出成形における形状精度向上に関する研究～
- ・熱流体解析における最適設計の効率化
- ・構造設計の最適化及びその評価技術の構築
- ・照明設計解析を活用した害虫防除効果評価手法及び設計技術の開発
- ・AI を活用した IoT 取得データ分析技術の開発
- ・AI を活用した IoT 取得データ分析技術の開発～IoT 導入支援キットと連携可能な AI ツールの開発～
- ・CFRTP シートの成形に関する DB の作成
- ・航空機部品を想定した Inconel の MIM 焼結体に関する DB の構築

■公募型事業 15件（以下、主な事業）

- ・福岡県 宇宙関連ビジネス製品・サービス開発支援事業
- ・福岡県 脱炭素社会実現のための省エネ新製品開発支援補助金
- ・（公財）福岡県産業・科学技術振興財団 I S T 研究開発 FS 事業（スタートアップ研究会枠）
- ・（公財）福岡県産業・科学技術振興財団 I S T 研究開発 FS 事業（プロジェクト FS 枠）
- ・（公財）福岡県産業・科学技術振興財団 半導体後工程関連製品開発支援事業
- ・福岡県リサイクル総合研究事業化センター研究開発事業（研究会）
- ・（公財）三井金型振興財団 研究助成
- ・（一財）内藤泰春科学技術振興財団 調査・研究開発助成
- ・中小企業庁 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金
- ・経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech）
- ・（国研）科学技術振興機構 A-STEP

■企業からの受託研究 8件

■企業等との共同研究 3件

人材育成

地域の技術支援機関や工業会等と連携し、主に8つの技術分野に対して企業人材の育成に取り組んでいます。

(R7年度実績)

○ 技術分野			
事業名(開催場所)	担当部署	内 容	受講者数
① 金属熱処理			
金属熱処理技能検定 「準備講習会」 場所：機械電子研究所	材料技術課	金属熱処理技能検定の受検対策および技能向上のための講習会	延べ67名
鉄鋼材料基礎セミナー 場所：機械電子研究所(実習)、 (国大)九州工業大学(講義)	材料技術課	金属材料に関連した企業および技術者の技術レベルの向上を目的とした基礎分野に焦点を絞った講義と技能習得を目的とした実習	実習4名 講義40名

② 表面処理			
めっき技能検定学科試験事前講習会 場所：福岡商工会議所	材料技術課	めっき技能検定学科試験の座学講習を実施	1級10名 2級20名
第22回めっき技術研修会(機器分析実習) 場所：機械電子研究所	材料技術課	めっき被膜の機器分析 (FE-SEM、GD-OES) について座学および実習指導	8名
第16回腐食防食技術普及会 場所：オンライン	材料技術課	金属の腐食防食の基礎と電気化学測定、また、電子機器の腐食評価と防食技術について講義	36名

③ 金型			
金型基礎教育「FKK スクール」 場所：機械電子研究所、 九州職業能力開発大学校	生産技術課	金型関連企業の初心者を対象に金型に関する基礎教育（座学および実習）を実施	15名
上記以外に3件のセミナー開催			

④ EMC			
福岡 EMC スクール 2025 EMC 対策基礎セミナー 場所：機械電子研究所	電子技術課	ノイズの発生メカニズム、ノイズフィルタの原理・使用方法についての座学とノイズ対策の実演を実施	8名
福岡 EMC スクール 2025 磁界解析入門セミナー 場所：機械電子研究所	電子技術課	解析ソフトウェアを使用して、基礎的な磁界解析の実習を実施	1名
福岡 EMC スクール 2025 アンテナ測定実習 場所：福岡超集積半導体ソリューションセンター	電子技術課	アンテナ測定・設計の基礎に関する座学、アンテナ・講習は測定に関する実習を実施	14名
上記以外に1件のセミナー開催			

⑤ CAE

中小企業デジタル化支援事業 CAE を活用した実践的なデジタルものづくり支援セミナー 場所：機械電子研究所	機械技術課	機械電子研究所が保有する CAE ソフトウェア、評価設備を活用したデジタルものづくり支援の紹介、最新の CAE 技術の紹介	18 名
中小企業デジタル化支援事業 構造解析ソフトウェア個別体験セミナー 場所：機械電子研究所	機械技術課	構造解析ソフトウェア（ANSYS）の操作実習	9 名
中小企業デジタル化支援事業 熱流体解析ソフトウェア個別体験セミナー 場所：機械電子研究所	機械技術課	熱流体解析ソフトウェア（ANSYS、scFLOW、OpenFOAM）の操作実習	8 名
上記以外に 2 件のセミナーを開催			

⑥ AI/IoT

中小企業デジタル化支援事業 令和 7 年度めっき IoT 活用セミナー 場所：電気ビル共創館（ハイブリッド開催） ※2 回開催	材料技術課	＜第 1 回＞センシング技術を活用しためっき排水のデジタル制御技術を講演 ＜第 2 回＞めっき設備への IoT 導入による予防保全やトレーサビリティ確保を講演	第 1 回 61 名 第 2 回 53 名
中小企業デジタル化支援事業 福岡県高等学校工業教育研究会スピリット委員会 ものづくり技術向上委員会 場所：機械電子研究所	電子技術課	「IoT 導入支援キット」及び生産進捗管理システム「YokaKit」による現場の見える化に関する講演、実習	17 名
上記以外に 4 件のセミナーを開催			

⑦ レーザ加工

最新レーザ溶接機+協働ロボットシステムの実機体験会 場所：機械電子研究所	材料技術課	最新のレーザ溶接機と協働ロボットシステムのコラボレーションに関する実機体験会	延べ 18 名
中小企業デジタル化支援事業 レーザ技術活用セミナー 場所：機械電子研究所 ※2 回開催	材料技術課	＜第 1 回＞レーザ加工に関する機械学習等に関する講演、設備見学会、技術相談会 ＜第 2 回＞青色レーザ、ファイバーレーザ等に関する講演、設備見学会、技術相談会	第 1 回 35 名 第 2 回 29 名
上記以外に 2 件のセミナーを開催			

⑧ 粉末造形技術

金属粉末造形技術研究会 金属粉末射出成形の最新技術と適用事例 場所：機械電子研究所	生産技術課	金属粉末射出成形の最新技術を解説するとともに、実際の適用事例を紹介	35 名
中小企業デジタル化支援事業 3D プリンタ（AM）最前線 場所：機械電子研究所	生産技術課	最新の 3D プリンタ、CAD/CAM 加工技術を紹介	70 名
上記以外に 3 件のセミナーを開催			

⑨ その他

中小企業デジタル化支援事業 フラッシュ法熱物性測定システム個別操作セミナー 場所：機械電子研究所	機械技術課	熱物性を測定するフラッシュ法熱物性測定システムの操作実習	4 名
中小企業デジタル化支援事業 X 線 CT 個別体験セミナー 場所：機械電子研究所	機械技術課	マイクロフォーカス X 線 CT システムの操作実習	8 名
中小企業デジタル化支援事業 金属 3D プリンタ個別体験セミナー 場所：機械電子研究所	生産技術課	DED 方式の金属 3D プリンタ操作実習	9 名
上記以外に 4 件のセミナーを開催			

依頼試験

材料技術課

チーム	種 別		単位	手数料	備 考
金属プロセスチーム	金属組織試験	前処理有	1 件	2,840 円	
		前処理無	1 件	740 円	
	その他の金属材料試験		1 件	原価計算	表面観察、EPMA の点分析・線分析・面分析
表面プロセスチーム	金属材料の分析		1 成分	3,980 円	
	機器定量分析		1 成分	3,140 円	
	機器定性分析		1 試料	5,720 円	蛍光 X 線分析
	表面処理試験	塩水噴霧試験	1 件	750 円	24 時間毎に 750 円を加算
		腐食試験	1 試料	3,890 円	24 時間超えは、24 時間毎に 1,930 円を加算
		メッキ試験	1 試料	2,640 円	めっき膜厚

生産技術課

チーム	種 別		単位	手数料	備 考
生産システムチーム 精密加工チーム	精密測定	長さ測定	1 件	1,250 円	5 点までとし、5 点増すごとに 660 円を加算
		表面粗さ測定	1 件	1,070 円	
		幾何形状測定	1 件	1,040 円	1 座標系 1 項目とし、1 項目増すごとに 140 円加算
		真円度の測定	1 件	1,570 円	
		三次元形状測定	1 件	原価計算	三次元測定機 表面形状測定システム
		その他形状測定	1 件	2,150 円	

機械技術課

チーム	種 別		単位	手数料	備 考
材料強度評価チーム	材料試験	強弱試験	1 件	1,680 円	引張試験、圧縮試験
		硬さ試験 (ブリネル硬さ)	1 件	770 円	測定点 5 点まで、5 点増すごとに 370 円を加算する。
		X 線 C T 試験	1 件	原価計算	
熱エネルギーチーム	騒音測定		1 件	2,130 円	

庶 務 課

種 別		単位	手数料	備 考
証明手数料		1 件	400 円	
写真交付手数料		1 枚	430 円	

設備使用

当研究所が保有する主な設備は以下のとおりで、その使用が可能です。
設備の詳細については、ホームページ（最終ページの URL や QR コード）もご参照ください。

※使用にあたっては、事前に担当課と調整し、操作は必ず職員の指示に従ってください。

① 形状・長さ測定

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
非接触三次元測定機 (三次元デジタイザ)	被測定物の表面形状を、非接触で光学的に測定する装置	3,170 円/h	生産	
微細形状測定装置	レーザーで形状や面粗度を測定する装置	2,810 円/h		
マイクロフォーカス X 線 CT システム	試料内部の構造や欠陥を非破壊で 3 次元的に観察・評価できるシステム	4,850 円/h	機械	DVD (BD)-R 持参
万能投影機 (V-12 型)	試料の形状を拡大投影する装置	110 円/h		

② 加工

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
レーザ加工システム	金属材料の溶接、熱処理、肉盛を行う装置	7,500 円/h	材料	別途金属材料が必要
ファイバーレーザ溶接機	金属材料の溶接を行う装置	1,020 円/h		別途金属材料が必要
高精度 3 次元加工機	金属材料等の高精度微細加工を行う装置	3,870 円/h	生産	事前に操作研修が必要
コンタマシン	上下回転する鋸刃で金属材料を切断する装置	330 円/h		
鋸盤	回転する鋸刃で切断する装置	580 円/h		
高精度放電加工システム (電極加工装置部)	放電加工に使用する電極を加工する装置。	2,270 円/h		事前に操作研修が必要
高精度放電加工システム (放電加工装置部)	放電により 3 次元形状を加工する装置。	1,630 円/h		事前に操作研修が必要
射出成形機 (金属粉末射出成形仕様)	金型内に樹脂又は MIM 原料を射出し製品を成形する装置	1,410 円/h		事前に操作研修が必要
真空脱脂焼結炉	MIM グリーン体を脱脂焼結し金属製品を製作する装置	2,300 円/h		事前に操作研修が必要
ブラスト研磨システム (研磨部)	硬質メディアを吹き付け製品表面を改善する装置	180 円/h		
金属積層造形装置	金属粉末をレーザーで溶融・凝固させ、三次元形状を積層造形する装置。	4,400 円/h (N ₂ ガス) 5,200 円/h (Ar ガス)		事前に操作研修が必要 別途金属材料が必要
3 次元造形機	3 次元 CAD 等で作成した立体形状を ABS 樹脂で造形する装置	10 円/h	電子	別途樹脂材料が必要
マルチ樹脂材料 3D プリンタ	3 次元 CAD 等で作成した立体形状を様々な特性の熱可塑性樹脂で造形する装置	2,780～ 3,080 円/h		別途樹脂材料が必要

③ 耐久試験

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
塩水噴霧試験機	JIS H 2371 に記載されている金属試験片に塩水を連続噴霧し、腐食の加速試験を実施する装置	1 区画につき 720 円/24h 30,000 円 /1,000h	材料	2kg を超える試験片は要相談 上限 1,000 時間以上は要相談
摩擦摩耗試験機 (薄膜物性評価装置 トライボロジー試験部)	薄膜やめっきなど材料表面の摩擦係数や耐摩耗性を評価する装置	610 円/h		CD-R 持参 相手材持参
スクラッチ試験機 (薄膜物性評価装置 トライボロジー試験部)	薄膜やめっきなどの密着力を評価する装置	830 円/h		CD-R 持参 圧子持参

④ 表面観察

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
三次元粗さ解析走査電子顕微鏡 (材料表面高感度観察・解析顕微鏡)	走査型電子顕微鏡で、表面凹凸の観察分析、定性・半定量分析が可能	2,990 円/h	材料	CD-R 持参
微分干渉顕微鏡システム	鏡面研磨した金属材料の組織観察が行える装置	380 円/h		CD-R 持参
ナノ金属組織解析システム	金属材料のミクロ組織を解析(観察、元素分析、結晶方位解析)する装置	5,250 円/h		EBSD 付き CD-R 持参
レーザー顕微鏡 (薄膜物性評価装置 マクロ観察部)	レーザーを用いて表面の凹凸形状を観察・計測する装置	1,440 円/h		CD-R 持参
高感度高速度カメラ	短時間で完了する溶接・肉盛などの金属加工を高速度撮影、パソコン等でスローモーション再生する装置	860 円/h		データ持ち帰り方法について別途相談が必要

⑤ 成分分析

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
I C P 発光分光分析装置	水溶液中の金属元素(一部、軽元素を含む)を分析する装置 測定波長範囲: 120~800nm	2,330 円/h	材料	
グロー放電発光分析装置	めっきや薄膜試料の深さ方向の元素分布を測定する装置	3,860 円/h		CD-R 持参
X 線回折装置 (金属材料 X 線解析システム)	X 線を用いて結晶構造や応力状態を測定・解析する装置	2,940 円/h		
蛍光 X 線分析装置 (金属材料 X 線解析システム)	成分元素特有の X 線により元素の成分と量を測定する装置	1,420 円/h		CD-R 持参
スパーク放電発光分析装置 (金属材料元素分析装置 発光分析部)	JIS に対応した金属材料の分析が可能なガス分析装置	2,440 円/h		
昇温脱離ガス分析装置 (金属材料元素分析装置 ガス分析部)	金属材料中の吸蔵水素などの形態分析が可能なガス分析装置	1,920 円/h		CD-R 持参
電子線マイクロアナライザー	金属や無機材料等の表面において元素分析を行うための装置	3,370 円/h		CD-R 持参
分光色差計	試験片表面の L*a*b*測定 および分光測定を拡散反射光により行う装置	130 円/h	機械	
排ガス分析計	NO、NO2、CO2、O2 および CO 分析	200 円/h		

⑥ 金属材料溶解・熱処理

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
アーク溶解炉	金属材料をアーク溶解しボタン状の試料を作製する装置	510 円/h	材料	
ガス雰囲気炉	ガス雰囲気中で金属材料等の熱処理を行う装置	390 円/h		ガス持参
高周波溶解炉	大気中で金属材料を高周波溶解する装置(鑄造も可)	2,190 円/h		るつぼ等別途準備
コールドクルーシブル溶解炉	制御雰囲気中で金属材料を溶解する装置	6,000 円/h		
金属粉末製造装置	アークを熱源として材料を熔融し、超音波で粉末化する装置	3,890 円/h		アルゴンガス持参 別途原材料が必要

⑦ 強度・硬さ測定

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
超微小押し込み硬さ試験機 (材料表面高感度観察・解析顕微鏡)	JIS Z2255 に準拠した強度試験	1,080 円/h	材料	CD-R 持参
材料強度評価試験システム (1000kN) (100kN 等)	JIS B7721 1 級に準拠する強度試験装置	720 円/h 1,260 円/h	機械	CD-R 持参
万能材料試験機 (2000 kN)	強度試験 (引張、圧縮、曲げ) を行う装置	690 円/h		
ショアー硬度計 (D 型)	JIS Z 2246 に規定されているショア硬さを測定する装置	20 円/h		
ブリネル (3t)	JIS Z 2243 に規定されているブリネル硬さを測定する装置	20 円/h		
電動ビッカース硬度計 (VK-M 型)	JIS Z 2244 に規定されているビッカース硬さを測定する装置	90 円/h		
マイクロビッカース硬度計 (MHT-1 型)	JIS Z 2244 に規定されているビッカース硬さを測定する装置	80 円/h		
電動ロックウェル硬度計 (MRK-SA 型)	JIS Z 2245 に規定されているロックウェル硬さを測定する装置	60 円/h		
振動試験システム (振動試験部) (恒温恒湿槽) (振動解析部)	JIS 等に対応した振動負荷を与える装置	2,730 円/h		CD-R 持参
	温度・湿度を調整可能な装置	1,100 円/h		
	振動中の変位を非接触で計測する装置	830 円/h		
3次元デジタル (AGX-300kN) ひずみ評価システム (ARAMIS) (ARGUS)	JIS B7721 1 級に準拠する強度試験装置	2,120 円/h		
	変化一ひずみ分布を3次元計測評価できる装置	2,090 円/h 950 円/h		

⑧ 熱物性測定

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
熱分析装置 (金属材料元素分析装置 熱天秤部)	試料及び基準物質で構成される試料部の温度変化での熱量や重量変化を測定する装置	360 円/h	材料	CD-R 持参
フラッシュ法熱物性測定システム	金属やセラミックス等の温度に対する熱拡散率、比熱、熱伝導率を計測する装置	6,450 円/h	機械	
熱定数測定システム (HFM436)	断熱材の熱伝導率を計測する装置	3,010 円/h		
熱膨張係数測定装置	金属やセラミックス等の温度に対する熱膨張係数を高精度で測定する装置	40 円/h		
非接触式熱計測システム	温度分布計測や温度湿度制御した環境試験を行う装置	3,650 円/h		

⑨ 光・電磁ノイズ測定試験

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
EMC対策支援システム (放射 EMI 測定)	電子機器、通信機器等から放射される電磁ノイズやアンテナパターンを測定する装置	2,080 円/h	電子	
(伝導 EMI 測定)	電子機器の電源ケーブルから放射または伝導して放出される電磁ノイズを測定する装置	1,930 円/h		
(電圧変動・静電気試験)	電子機器の誤作動要因(電圧変動、静電気放電)に対する耐力を試験する装置	590 円/h		
(EFT/B・サージ試験)	電子機器の誤作動要因 (バースト、サージ)に対する耐力を試験する装置	830 円/h		
雑音総合評価試験機 (複合試験)	電子機器の誤作動要因(電源周波数磁界)に対する耐力を試験する装置	810 円/h		
LED照明特性評価システム (照明特性評価)	LED 照明機器等の照明特性(全光束、配光特性、スペクトル分布、輝度分布、照度、色度、色温度、演色評価数)を測定する装置	2,440 円/h		
(電気的特性評価)	LED 照明機器等の電気的特性(高調波電流、フリッカ、絶縁耐圧、絶縁抵抗、漏洩電流)を測定する装置	730 円/h		
ロックインアンプシステム	ノイズに埋もれた微小信号の電圧を高精度に測定する装置	200 円/h		
静電気測定・除去システム	静電気を非接触で測定するとともに、効率的に除去する装置	40 円/h		
紫外線測定システム (配光測定) (透過率・反射率・吸収率測定)	紫外から可視光領域の光源の配光特性を測定する装置	1,510 円/h		
	部品や材料の透過率・反射率・吸収率を測定する装置	370 円/h		

⑩ その他

設 備 名	主な用途	料金(目安)	課名	備考
位相レーザードップラー粒子分析計	位相レーザードップラー方式の液滴（粒子）の速度と粒径を測定する装置	2,660 円/h	機械	
熱流体可視化システム	機械装置の周囲や内部の流体の速度や密度の空間分布および固体の表面温度分布を可視化する装置	3,220 円/h		
流体機械計測評価支援システム (3D スキャナー部)	大空間内の物体や空間の形状・サイズを 3D データ化する装置	1,080 円/h		
(気流発生装置部)	風を発生させて物体に当て、空気抵抗、揚力、物体周りの流れを測定する実験装置	690 円/h		
(可視化光源部)	物体周りで生じる流れを可視化する際の光源	450 円/h		
(音源探査システム部)	騒音を可視化・計測する装置	980 円/h		
高度解析システム (ANSYS Mechanical Enterprise) (ANSYS Mechanical Pro)	構造解析を行う装置	Enterprise 930 円/h Pro 330 円/h		
高度解析システム (ANSYS CFD Premium) (ANSYS CFD Pro)	流体解析を行う装置	Premium 800 円/h Pro 300 円/h		
高度解析システム (ANSYS Discovery)	構造・流体解析を瞬時に行う装置	220 円/h		
微粒子拡散予測解析システム	微粒子等の流体解析を行う装置	440 円/h		

技術研究会

技術分野毎に研究会を組織し、最新情報の提供・技術力向上・共同研究等に取り組んでいます。

名称	担当部署	会員機関数	主な活動内容
ふくおか電子技術ネットワーク	電子技術課	8 1 機関 (120 名)	・福岡EMCスクール ・技術講習会
福岡県金型研究会	生産技術課	3 9 機関	・FKKスクール ・技術講演会
金属粉末造形技術研究会	生産技術課	1 2 社	・技術講演会 ・テスト造形
福岡レーザ加工技術研究会	材料技術課	3 0 機関	・技術講演会 ・試作トライアル
福岡県工業技術センタークラブ 機械・電子技術部会	機械電子研究所	1 1 6	・講演会 ・施設見学会 ・技術講習会 ・展示会出展

その他の業務

技術相談（無料）

機械電子研究所では、技術課題等に関する相談を随時受付けています。

JIS 規格閲覧

機械電子研究所で所有している JIS 規格を閲覧することが出来ます。

「試験分析」のご利用方法 (依頼試験・設備使用)

依頼試験： 職員が試験・分析等を行います（成績書の発行）

設備使用： 試験・分析等機器のご利用が可能です（企業の方ご自身で操作）



1. 電話・来所 →「技術総合支援室」



2. 担当者との打合せ
①内容(試料) ②日程調整 等

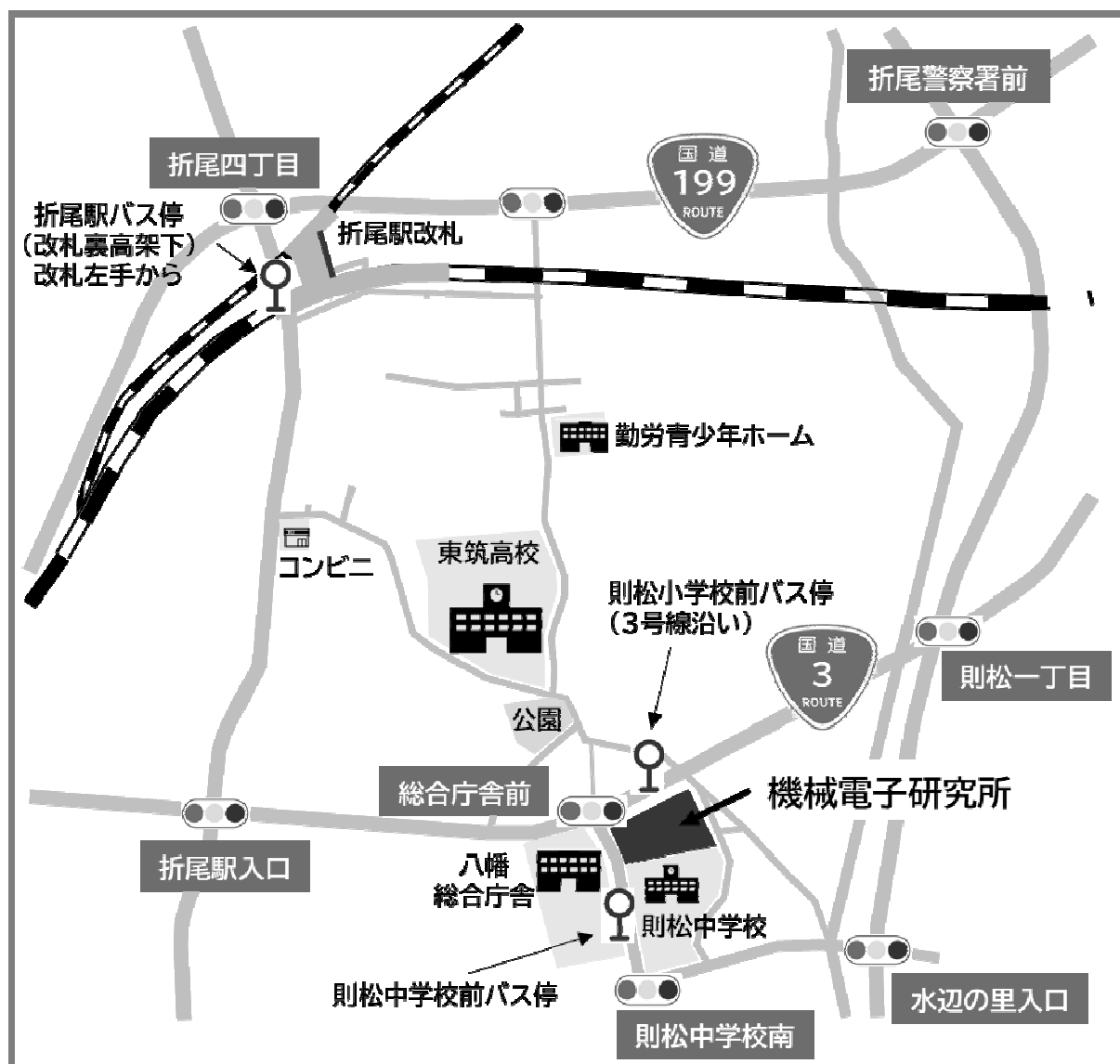
3. 手数料の納付(原則)
(手数料は福岡県領収証紙やキャッシュレス決済にて事前納付)



4. 測定・試験（設備使用では操作説明有り）

5. 結果説明(試験成績書の発行)、指導





- 折尾駅から 徒 歩 約15分 (約1.1km)
- 折尾駅から タクシー 約5分 (約1.5km)
- 折尾駅から西鉄バスをご利用の場合
 折尾駅バス停(折尾駅改札を出て左から裏の高架下にお回りください)
 【74 番】 引野口(則松)行 (則松中学校前バス停下車徒歩1分)
 【77 番】 小嶺車庫(則松 三ヶ森 下上津役)行 (則松小学校前バス停下車徒歩1分)

福岡県工業技術センター 機械電子研究所

【所在地】 〒807-0831 北九州市八幡西区則松 3-6-1

【代表電話】 093-691-0260

【ファクシ番号】 093-691-0252

【技術相談電話】 093-691-0231

【技術相談メールアドレス】 info-meri@fitc.pref.fukuoka.jp

【ホームページアドレス】 <https://www.fitc.pref.fukuoka.jp>

